

Science Cafe

南極料理人

渡貫淳子さん

諦めきれぬなら、それは夢ではない

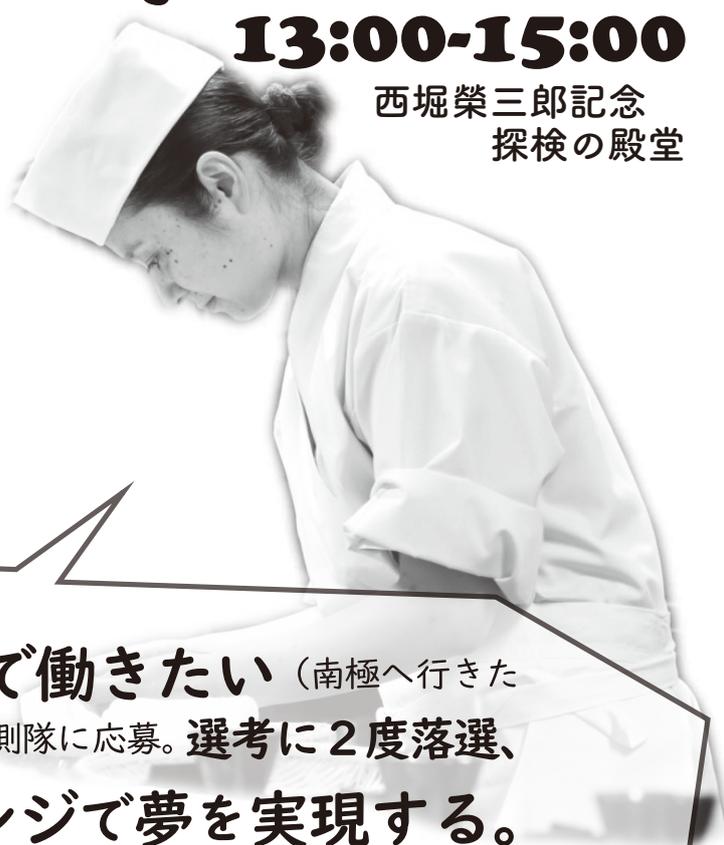
辻調理師専門学校を卒業後、同校日本料理職員に。出産・子育て後、夫の独立に伴い現場復帰。子育て中に読んだ新聞の南極観測の記事に魅了され観測隊の選考に。2度落選するも、3度目のチャレンジで第57次日本南極地域観測隊の調理隊員となり、12年越しの夢を叶える。約1年間南極・昭和基地にて越冬隊30人の食事をまかない、17年3月に帰国。現在は食品メーカーの商品開発部に勤務する傍ら、テレビ・雑誌・講演会で南極地域観測隊の活動を伝えている。



7/29 (日)

13:00-15:00

西堀榮三郎記念
探検の殿堂



30歳を過ぎてから**南極で働きたい**（南極へ行きたい）との夢を持ち、南極地域観測隊に応募。選考に**2度落選**、**3度目のチャレンジで夢を実現する**。諦めない原動力とそれを支えてくれたものは何だったのか。そして南極で得たものは何だったのか。最後に第57次隊の仲間からのステキなメッセージをお届けします。

12:45~.....受付

13:00~14:30...南極のおはなし

14:30~14:45...JARE 杯の結果発表&表彰式

14:45~15:00...かき氷のお楽しみ(有料)



この方は越冬4回目！
かき氷おじさんというあだ名がつくくらい、かき氷を食べます。
量も食べますし、早さもすごい！
敵う人はいませんでした。

南極で越冬隊員たちが外の雪をかき氷にして楽しんでいることにちなんで、
渡貫さんと一緒にかき氷を楽しみましょう♪
かき氷は1人分100円

photo.近藤 巧(41次、49次、52次、56次、58次)

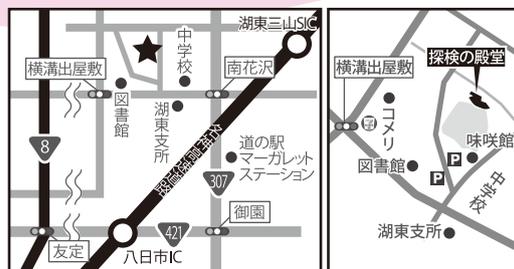
お申し込みについて ▶▶▶ 定員: 20名(先着順) 対象: 小中学生

①お名まえ、②学年、③電話番号をメールかFAXで下記までお申し込みください。

西堀榮三郎記念探検の殿堂

<https://e-omi-muse.com/tanken-n/>
〒527-0135 滋賀県東近江市横溝町 419
電話: 0749-45-0011 FAX: 0749-45-3556
tanken@city.higashiomis.lg.jp
休館: 月曜(休日の場合は翌日)、休日の翌日

大人300円・小中学生150円
開館時間: 9時30分から17時
※東近江市在住の方は無料
※障害者およびその引率者は免除
※20名以上は団体割引
(大人250円・小中学生120円)



JARE杯



7/29(日)

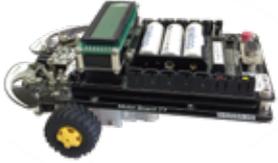
9:00-12:30

※競技は10:00～

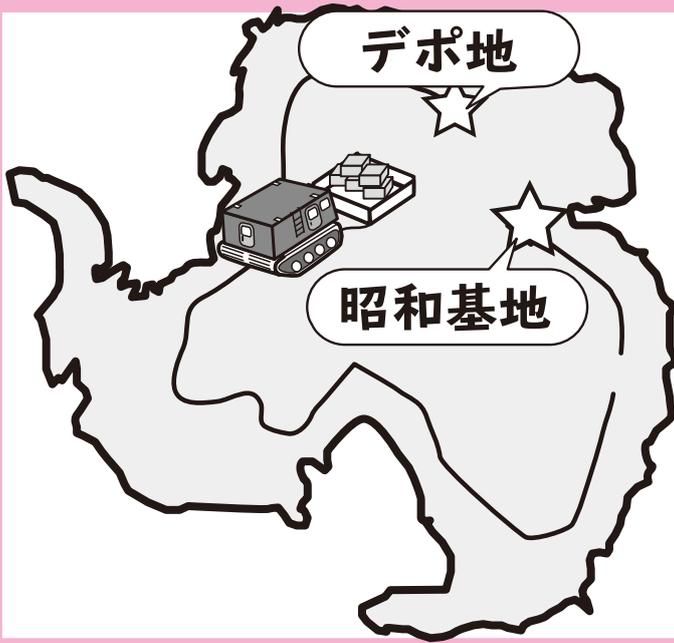
西堀榮三郎記念探検の殿堂

昭和基地に物資を運べ!

見学歓迎



ソリコース



MISSION

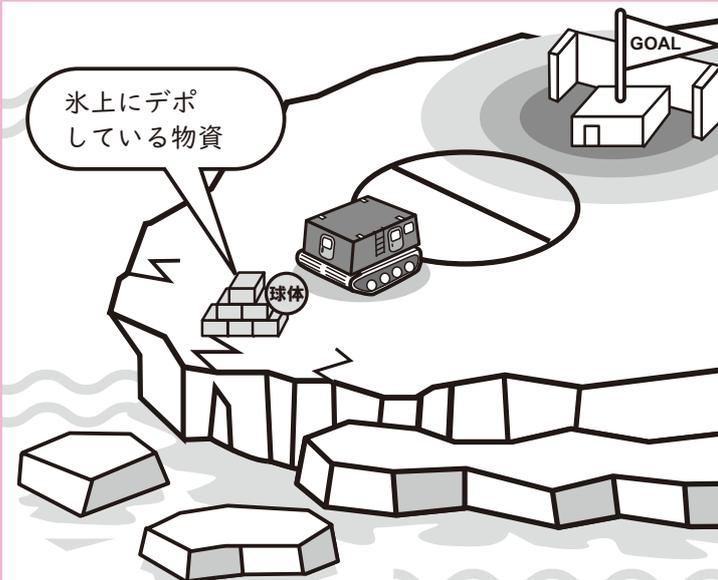
氷上にデポしている物資をソリにつんで、昭和基地まで運べ!

RULE

コース

- [1] 昭和基地から黒線にそって、進む
- [2] デポ地についたら、タッチセンサーで感知して、3秒止まる
- [3] ソリをひっぱって、黒線にそって、昭和基地にもどる

球体コース



MISSION

氷上にデポしている物資(球体コンテナ)を回収して、転がしながら、昭和基地まで移動せよ!

RULE

氷上にデポしている物資(ボール)を探し、基地もしくは、基地付近に移動させると得点。
基地と反対側の海に落としたら失点。
物資(ボール)があたったカベの位置によって、入る得点が違う。

この競技会は、科学探検隊ココロボ隊員のみ参加の内部競技会です。

ロボット プログラミング

科学探検隊ココロボ

ロボットの動きを制御する
プログラミングを一年間かけて学ぶ活動です。小学4年生から中学3年生までの40名が参加しています。